

主要地方道下諏訪辰野線拡幅改良を求める意見書

主要地方道下諏訪辰野線は諏訪圏域と上伊那圏域を結ぶ唯一の幹線道路として、地域経済の活性化、行政の垣根を越えた広域連携の推進、さらに災害時の第一次緊急輸送路として住民生活に極めて重要性の高い路線であります。

現在、岡谷市成田町から岡谷市立川岸小学校までの改良工事が令和元年度に完了し、より安全な交通空間の確保が図られました。

また、川岸小学校から観音橋までの870メートルの区間におきましては、令和3年度に国からの事業認可決定を受け、本格的に事業が開始されたところであり、小中学生の安心安全な通学および自転車の安全通行の確保のためにも早期完成が強く求められております。

しかしながら、天白橋より辰野町に向かう先線については道路幅員が十分に確保されず、見通しの悪い箇所もあり、さらに歩道も狭隘で沿線の小中学校に通う児童生徒は交通安全上非常に危険な状態での通学を強いられております。より安全に通行するための道路の拡幅改良と歩行者や自転車が安心して利用できる歩道整備は、地元住民、川岸地区行政協議会および岡谷市の長年の悲願であります。

よって、県におかれましては、主要地方道下諏訪辰野線拡幅改良事業を早期実現されますよう、次のとおり強く要望いたします。

記

- 1 岡谷市立川岸小学校から観音橋までの区間の都市計画道路事業のさらなる推進
- 2 天白橋より辰野町に向けての現道における未改良区間の早期事業着手

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和4年9月30日